

平成 27 年度第 1 回成田市総合計画審議会会議録

1 開催日時

平成 27 年 5 月 15 日（金） 午後 1 時 15 分～2 時 30 分

2 開催場所

成田市花崎町 760 番地

成田市役所本庁舎 6 階 中会議室

3 出席者

(委員)

高木副会長、伊藤委員、小梶委員、清水委員

小野委員、竹内委員、平野委員、山崎委員

(事務局)

企画政策部 根本部長

企画政策課 高橋課長、椿課長補佐、金光係長、高橋副主査、長野主任主事

4 議事（要旨）

(1) 次期総合計画基本構想について

次期総合計画の基本構想の素案について報告した。

- ・平成 27 年 3 月 5 日から約 1 か月間にわたりパブリックコメントを実施したところ、2 名の市民から 7 件の意見をいただいた。
- ・基本構想については、6 月議会へ提案をし、議決をいただきたいと考えている。

(2) 成田市次期総合計画の基本構想（案）についての答申について

成田市次期総合計画の基本構想（案）への答申の内容について委員の方々に議論していただいた。

(3) 次期総合計画における市民参画手法について

次期総合計画における市民参画手法として実施する予定である、「NARITA みらい☆デザイン会議」について説明した。

- ・前回実施した「NARITA みらい☆カフェ」はアイデアを幅広く出していただき、市政の方向性を検討することを目的としていたが、今回の市民ワークショップの目的は、幅広い世代の市民の方々に市の重点課題について検討していただき、その対応策を取りまとめてもらうこととしており、この重点課題とは、基本構想における「まちづくりの基本姿勢」にて示しているとおおり、「若者や子育て世代に魅力のあ

るまちづくり」、「医療・福祉の充実したまちづくり」、「空港と共に発展するまちづくり」の3点とした。

・「NARITA みらい☆デザイン会議」は、16歳以上の市民の中から2,000人を無作為に抽出し、参加者を募集することとした。

(4) その他

・今後のスケジュールについて

5 質疑等

(成田市次期総合計画の基本構想(案)についての答申について)

観光の部分において、トランジット客・LCC利用者・観光案内所利用者などの利便性を向上させるため「成田を訪れる人の受け入れ窓口の更なる充実に取り組みたい。」という文言を追加するとともに、健康・福祉部分について、高齢者による学校の授業の支援や、高齢者の便利屋などといった事例もあることから、「高齢者を有効活用するためのシステム作りに取り組みたい。」という内容を加えたらどうか。

→答申の中に含まれていると考えているが、今後の基本計画の策定の際にも考慮しながら作業を進めていきたい。

それぞれ今の段階で入れる必要はないのではないか。

この答申の内容は非常によくまとめられていると思うので、意見については今後の審議会の中で詰めていけばいいのではないか。

観光案内所はいつ頃完成する予定なのか。

→来年の3月までに完成する予定である。

中心市街地以外についても、それぞれの特性を活かしたまちづくりをしていって欲しい。

→パブリックコメントの回答にもあるように、それぞれの地域のポテンシャルを活かしながら、土地利用を進めていきたいと考えております。また、市としての大きな考え方としては、中心市街地を発展させながら公共交通ネットワークの充実を図っていくことで、相互補完型のまちづくりを推進してまいります。

(次期総合計画における市民参画手法について)

どれくらいの応募があるのか。

→5月14日に送付したばかりのため、まだ申し込みはございません。前回の「NARITA みらい☆カフェ」では約100名の応募がありました。

□今回のワークショップや、昨年度実施した子育て世代を対象としたワークショップなど、これからも若い世代が市の課題について話し合える場をつくってほしい。

□日程について、2日間くらい選択肢があれば市民の方々も参加しやすくなると思う。

6 傍聴

1名